



東地区に関わる写真を紹介します！

～今回は『春の訪れ』をテーマにした写真を紹介します♪～



大利根中央公園（大利根町）



友と楽しむ（古市町）



菜の花と東公民館（箱田町）



鏡神社（江田町）



メジロと梅（箱田町）



桜とミツバチ（川曲町）



滝川公園（古市町）



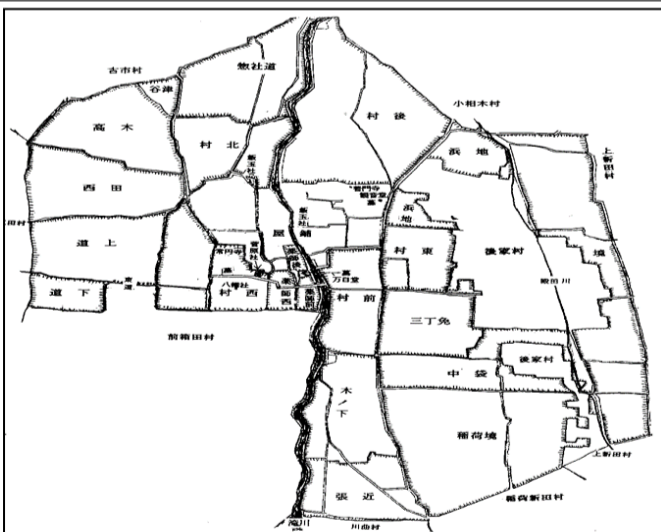
リナリア（古市町）



河津桜（下新田町）

※提供：東カメラ愛好会

※写真をカラーで見ることができます→



箱田村の小字（明治6年）県立文書館所蔵。地籍図より作成。

館報編集委員 小池 照一

村後（むらい）
村落（屋敷）の後方（北）にある地。地租改正時に、一部を分割、古市前を起立しています。現地の範囲は、滝川の東で、農協倉庫から東へ、東箱田後家町公民館を結ぶ線上から北付近。
木ノ下（きのした）
大きな木があった周辺の地。昭和三年頃の字切図では、木下となつていました。現地の範囲は、前箱田町の東で、滝川の東付近。

東地区の歴史と地名
箱田（はこだ）（その二）
稲荷境（とうかさかい）
稲荷新田村の境にある地。地租改正時に、東・西に分割、改名して消滅。現地の範囲は、東小学校東の道の東、大利根町一丁目の南西部と二丁目北西部の西付近。
境（さかい）
上新田村境にある地。地租改正時に三分割、上境・中境・下境と改名して消滅。現地の範囲は、殿田堰の東で、光が丘町の東中学校南から南へ、大利根一丁目西側のシヨッピングセンター街北付近まで。
村西（むらにし）
村落（屋敷）の西方にある地。現地の範囲は、常円寺西の団地付近。
道上（みちうえ）
東道の上方（北）にある地。現地の範囲は、江田町境の用水路の東で、東道の北付近。
道下（みちした）
東道の下方（南）にある地。現地の範囲は、江田町境の用水路の東で、東道の南付近。
高木（たかき）
高い木のある周辺の地。地租改正時に谷津を併合。現地の範囲は、わかば団地付近。
浜地（はまぢ）
ハマは石のことで、石の多い土地、または破魔矢を射った所かと考えられます。この字は二か所に分散しています。現地の範囲は、後家町の北付近と、東箱田後家町公民館の東付近。
三丁免（さんじょうめん）
中世荘園の免税地でしょうか。三定免（さんじょうめん）が訛つたものと考えられます。現地の範囲は、東小学校東で、旧JAの北付近。
張近（はりぢか）
張は壘（はり）で、開墾地の近くか。中世の守護の春近領であったかと思われ。現地の範囲は、滝川の東で、稲荷新田町境の北付近。
村前（むらまい）
村落（屋敷）の前方（南）にある地。現地の範囲は、東小学校敷地内と南の小公園付近。

東市民サービスセンター（東公民館）

職員人事異動

◆「お世話になりました」

館長 布施川 欽也 副主幹 関口 裕子
(群馬県広域連合へ派遣) (富士見支所へ異動)

主事 伊藤 博美
(清里市民SCへ異動)

◇「よろしくお願ひします」

館長 高橋 勉 副主幹 三森 右一 主任 伊藤 伶奈
(文化国際課から異動) (総社市民SCから異動) (保健予防課から異動)